氏 名 伊藤 騚 菊

所属・職名 情報処理センター・助教授

研究室電話番号 0742-27-9702 (ダイヤルイン・FAX 兼用)

電子メールアドレス takekazu@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 鳴門教育大学大学院学校教育研究科修士課程学校教育専攻(教育方法コース)

修了 (1991), 教育学修士

所属学会等 日本教育工学会(JSET),教育システム情報学会(JSiSE),情報コミュニケーショ

ン学会(CIS)

専門分野 教育工学・情報教育・情報モラル教育・ITリーダー・ITCE(教育情報化コ

ーディネータ)養成・学習環境の構築・運用に関する研究・教育システム運用

研究と教育について

教育(研究)方針

まず,とりあえずなんでも試してみますし,何でもやってみます。そうしているうちに,こうすればうまくいくよな?というのが見つかればいいなと思って活動しています。

でも,教育には「やりなおし」はあり得ないと思っていますので,その緊張感は持って日々活動しているつもりです。最近特に注意しているのは,受け止め手である学習者や対象者が,どういうふうな状態で活動していくか・・・という部分です。

実践支援(研究)方針

学校現場で教育活動を推進していくための,様々なことについて協力していきたいと思っています。 得意なものは,専門分野にあげているところです。

主な研究業績

- ・「自主実験を円滑に行うためのマルチメディア教材の開発と評価」新井加受子, 衣笠治子, 伊藤剛和: 日本教育工学会 日本教育工学雑誌 Vol.28 No.3, pp.245-252, 2004
- ・「自己学習支援システムを用いたインターネットでの遠隔授業の試み 受講生の意識調査を参考にして」堀田博史,山本恒,原克彦,伊藤剛和,小田桐良一,宇治典貞:日本教育工学会 日本教育工学 雑誌 Vol.26,Suppl,pp.221-226,2002
- ・「インターネット技術を利用した自己学習支援システムの開発と運用」植野雅之,山本恒,原克彦, 伊藤剛和,堀田博史,高橋純:私立大学情報教育協会 情報教育方法研究 第1巻,第1号,pp.30-25, 1998
- ・「教師用と児童・生徒用のインターフェイスを持たせた教育用情報交換システムの構成」永野和男, 久米弘,伊藤剛和:日本教育工学会 日本教育工学雑誌 Vol.16, No.1,pp.22-13,1992
- ・「IBM3270 手順 無手順変換ソフトウェアの開発」永野和男,久米弘,伊藤剛和:全国 IBM ユーザー協議会 第28回 IBM ユーザー・シンポジウム論文集,pp.673-688,1990

主な授業担当科目

情報機器の操作(2004~),職業と情報(2005~),情報メディアの活用(2004~),中等教科教育法II(2005~)

学 会 活 動 日本教育工学会:企画委員(2004.04~)

教育システム情報学会: 関西支部評議員,展示会幹事(2003.04~)

社 会 的 活 動 NPO「情報ネットワーク教育活用研究協議会(JNK4)」参加。

NPO「学習開発研究所」参加。NT-Committee2参加。

